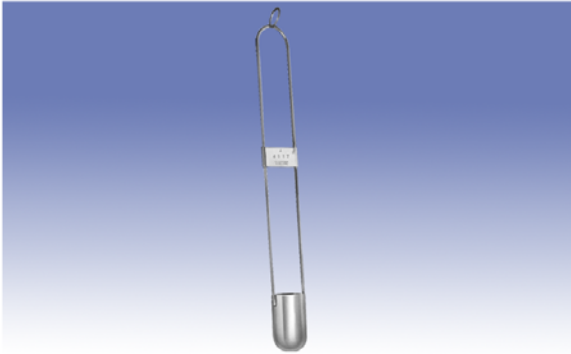


ザーンカップ

Cat. No. 417



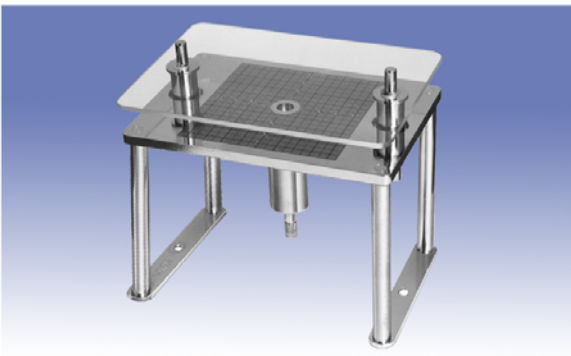
本器はインキ、ペイント、ラッカーなどの粘性の測定に用いられる最も簡単な比較粘度計です。底部にオリフィスを有する容量40mLのステンレス製カップに長さ約300mmの柄が付いています。計測は試料が底部のオリフィスを通して流れ落ちる時間を測定し、その流下時間を下に粘性を比較します。

オリフィスの径による概略測定範囲は次表の通りです。

No.	オリフィス径(mm)	測定範囲(mm ² /s)	測定温度
2	2	約 0.5 ~ 30	室温
3	3	約 20 ~ 150	室温
4	4	約 80 ~ 500	室温
5	5	約 170 ~ 900	室温
6	6	約 400 ~ 2500	室温
7	7	約 950 ~ 4500	室温

スプレッドメーター

Cat. No. 419

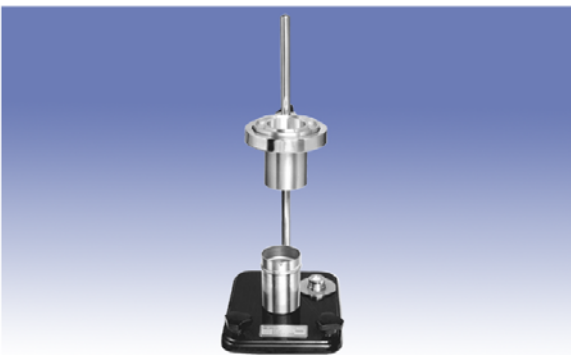


本器はインキ、ペイント、絵の具などの試料の粘性を簡便に評価するために用いられます。等間隔に刻まれた目盛板と115gのガラス板との間に試料をはさみ、その広がり状態により試料の粘度の比較、「のび」又は「引き」の比較及び降伏値の測定を行います。従来はこのような試料の粘度、降伏値の測定には高価な回転粘度計が用いられていましたが、安価で比較的精度が良く、操作が簡単で個人差が少ないことから、試験室は勿論、工場現場などで広くご使用いただいております。

粘度の比較、「のび」、「引き」、降伏値などの計算方法は取扱説明書に詳しく記述されております。

フォードカップ No.4

Cat. No. 420



本器は、塗料、ワニス、ラッカーなどの粘度の測定に用いられます。

フォードカップはアルミニウム製の容器とその底部のオリフィスで構成され、容器に満たされた試料がオリフィスを通して流れ落ちる時間を測定して、動粘度(mm²/s)と流下時間のグラフから動粘度を求めます。フォードカップは測定中の温度調節或いは温度保持の問題から、20~100秒の流出時間で測定終了させることが原則で、概略仕様は以下の通りです。

オリフィス径	容量	測定範囲	流出時間	精度
4.0	100±1mL	約60~360mm ² /s	20~100秒	2~3%

注) 製品改良にともない、やむをえず仕様・外観を変更させていただく場合があります。ご了承のほどお願い申し上げます。

株式会社離合社

営業部: 〒336-0931 埼玉県さいたま市緑区原山 3-14-20 TEL(048)882-3086 FAX(048)811-1202
大阪営業所: 〒543-0054 大阪市天王寺区南河堀町9-43 天王寺北口ビル505 TEL(06)6711-0022 FAX(06)6711-0033
U R L: <http://www.rigo.co.jp> E mail: info@rigo.co.jp